2015年
入試用

学校説明会レポート

ICHISHIN
市進

聖徳大学附属女子中学校・高等学校

日時　2014年　6月13日（金）10時30分～11時45分
所在地　千葉県松戸市
会場　奏学堂
対象　塾
出席者数　約80名
配付資料　学校案内、説明会資料、説明会等のチラシなど

説明会の概要

ミニコンサート　10:30～10:48

●吹奏楽部による演奏・合唱。

あいさつ　校長：川並先生　10:48～11:18

●ここ数年、大学合格実績も伸び、この春には国公立大の理系にも合格できました。併設大学には、約３割の生徒が進学し、その他の生徒は他大学へ進学しています。４大への進学率は８割、現役進学率は96.0%です。現役での進路決定を目指しています。生徒は、コツコツと勉強を積み上げて、目標に向かっていきます。入学した生徒一人ひとりに責任を持って希望の進路に向かわせる指導を行っています。

●「礼法教育を」徹底する：礼法は、思いやりの心の涵養です。学校の中では、学習だけではなく生きることを学んでいます。人とかかわることを学ぶ時間を持つことは大切だと考えます。週１時間の礼法では、単に礼儀だけではなく、コミュニケーション・他者理解を通して心を磨いていきます。校長として、ホームルームを行い、昼食を一緒にとっています。

入試概要　入試広報：大橋先生　11:18～11:45

●【変更点】　中学入試→適性検査型入試の導入

≪中学≫

●中学の合否判定は、試験結果により希望したクラス以外の判定も行っています。募集人員で合格を決めるのでなく、入試得点で判断をしています。１回の受験料ですべての試験が受験可能です。また、一時金や延納金も必要ありません。
●2014 年入試では、全体で志願者が約 10%増加しました。
●第１回の合格最低点の得点率は、
２科：S 選抜 88%、選抜 54.5%、進学 32%でした。
４科：S 選抜 78.1%、選抜 53.4%、進学 37.8%でした。
特待入試は、170 点で、得点率は 53.1%でした。
●2015 年導入の適性検査型入試について：
出題基本方針は、以下の３つの力を伸ばしていきたいと考え、出題します。
① 問題を解決する力、②分析力と考察力、③表現する力です。
適性検査Ⅰ・Ⅱとし、各 45 分各 100 点で行います。
適性検査Ⅰでは、算数中心の問題と、理科・社会が中心の問題を、適性検査Ⅱでは、国語分野を主とした問題を出題します。

≪高校≫
●推薦・一般試験があり、後期入試は行いません。学力調査の結果により、特待や希望コースにチャレンジできる「チャレンジ入試」があります。
●出席状況・特別活動実績・検定などによる応募基準への加点があります。

説明会の雰囲気・印象

●吹奏楽部の演奏は、演奏・合唱ともにすばらしいものでした。説明は、若干早足でしたが、資料があったため補えました。

学校周辺の環境

●緑豊かで、広々とした静かな環境です。

交通

- JR 常磐線　松戸駅から　バス 15 分
- JR 総武線　市川駅から　バス 15 分
- 北総線　北国分・秋山駅から　各徒歩 10 分